

# 公務員プロボノセミナー

仕事を生かし  
仕事に生きる  
ボランティア  
それが、プロボノ<sup>※</sup>

定員  
30名  
程度

※プロボノとは、仕事で培った知識やスキルを社会貢献に生かすボランティア活動のこと

7/1 (木) ~ 7/2 (金) (2日間)  
於：青森県自治研修所

地域活動の担い手 (NPO 等) が抱える課題等について、「プロボノ活動」の疑似体験ワークショップを通じて、解決力の向上を図ります。

- 1日目：NPO の活動やプロボノについて学びます。

午前	<b>講義「地域課題解決に向けた NPO の活動について」</b> 講師：弘前大学大学院地域社会研究科 准教授 土井良浩氏
午後	<b>講義「NPO を支えるプロボノについて」</b> 講師：認定 NPO 法人サービスグラント 代表理事 嵯峨生馬氏

- 2日目：NPO のリアルな現状を知り、課題の整理等を行うプチ・プロボノチャレンジをワークショップ形式で行います。

午前	<b>演習①「生きた地域課題について知ろう」</b> <b>演習② プチ・プロボノチャレンジ (課題の整理等)</b>
午後	<b>演習③ プチ・プロボノチャレンジ (成果発表・講評)</b>



申込  
期限 6/16 (水)

詳しくは  
裏面の  
とおり

お申し込みは QR コードまたは下記アドレスから申込みフォームにアクセス  
[https://s-kantan.jp/pref-aomori-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=5111](https://s-kantan.jp/pref-aomori-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=5111)



**県民生活文化課 × 人事課 共同部局研修**  
**「公務員プロボノセミナー」実施概要**

**1 研修目的**

地域活動の担い手（NPO等）が抱える課題等について「プロボノ※活動」の疑似体験ワークショップを通じて解決力の向上を図るとともに、青森県型地域共生社会の実現に向けた社会貢献活動への機運醸成に資する。

※プロボノとは、仕事で培った知識やスキルを社会貢献に生かすボランティア活動のこと。

**2 対象者**

30名程度（県職員15名、市町村職員15名）※受講推奨職位：主事・技師級～主幹級

**3 実施期間**

令和3年7月1日（木）～2日（金）2日間

（1日目：10:00～17:00【7時間】、2日目：9:00～15:00【6時間】）

**4 実施場所**

自治研修所 演習室1・2

**5 カリキュラム（案）**

日時	内容
1日目	
～10:00	受付
10:00～10:10	開講・オリエンテーション
10:10～12:00	(1) 地域課題解決に向けたNPOの活動について（講義） [講師] 弘前大学大学院地域社会研究科 准教授 土井良浩氏 [内容] 本県の抱える地域課題、地域を支えるNPOとその課題・展望について知る。
12:00～13:30	昼休み
13:30～17:00	(2) NPOを支えるプロボノについて（講義） [講師] 認定NPO法人サービスグラント代表理事 嵯峨生馬氏 [内容] プロボノの基礎、先進事例、青森プロボノチャレンジのこれまでの実績等について知る。
2日目	
9:00～10:00	(3) 演習①「NPOが抱える生きた地域課題を知ろう」 [事例発表] NPO法人代表（1名×2法人） [内容] ・チーム毎に分かれ、NPO法人のリアルな現状と課題を知る。 ・ヒアリングにより、現状と課題の詳細を把握・整理する。
10:00～12:30	(4) 演習② プチ・プロボノチャレンジ（取組の方向性検討） [講師] 認定NPO法人サービスグラント代表理事 嵯峨生馬氏 [内容] ・課題を一つに絞り、解決に向けた取組の方向性を検討する。 ・発表資料を作成する。
12:30～13:30	昼休み
13:30～15:00	(5) 演習③ プチ・プロボノチャレンジ（成果発表・講評） [講師] 認定NPO法人サービスグラント代表理事 嵯峨生馬氏 [内容] ・各チーム発表 ・団体及び講師からの講評 ・まとめ

※ 新型コロナウイルス感染症の状況により、講師はオンラインによる参加となる場合があります。